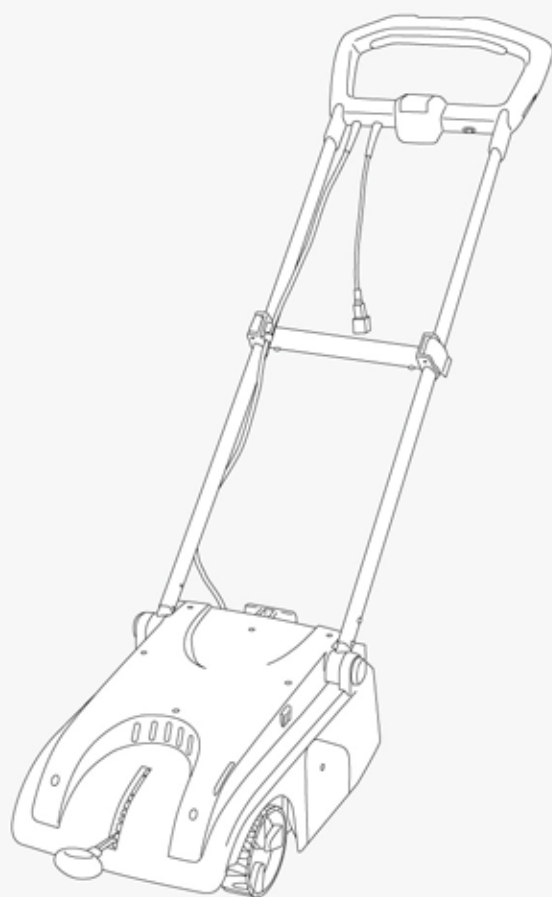




リール式 電動芝刈機 230mm GLM-100



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
園芸電動工具を安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
本製品について	8
用途	
各部名称およびセット内容	
仕様	
使用前の準備	10
集草バッグの取り付け方	
各部調節方法	
操作方法	
作業を行う前の確認	
使い方	17
使用方法	
作業方法	
お手入れ	22
簡易刃研ぎ(ラッピング)	
刃の交換	
保守・点検	
故障かな?と思ったら	
お買い上げの後に	34
別売品のご紹介	
保証書	

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

園芸電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは、保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手で取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)
- 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

12. 使用電源は必ず家庭用AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)

13. 屋外のコンセントを使用する場合、電源プラグは必ず防雨型コンセントに差し込んでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

14. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

15. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

19. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況など十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20. ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体の可動部が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率良く作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

5. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置・保管はしないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 作業中は本体を確実に保持してください。
2. 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。
 - 雨中や水たまり、および水やり(散水)直後の刈り込みはしないでください。また、本体を雨中に放置したり、水洗いしたりしないでください。感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
3. サンドルや裸足で作業を行わないでください。
4. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。
 - 炎天下での作業時は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
5. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクロウ症の原因になります。
 - 目安として30分間の作業につき10～20分間の休憩をとってください。
6. 回転中のリール刃(回転刃)には絶対に手や身体を触れないでください。(ケガの原因)
 - スイッチを切ってもリール刃(回転刃)はしばらく惰性で動いていますので注意してください。
7. 芝刈機を使用する前に、作業場所にある石や異物(石・木片・金属片・針金・ひも・小枝・ガラスなど)を取り除いてください。
8. 強風のときや夜間の使用はしないでください。
9. 作業中は周りに人や動物がいないことを確認してください。(事故の原因)
10. 作業中、リール刃(回転刃)に硬い物があたったときはただちにスイッチを切り電源プラグを延長コードから抜いて、リール刃(回転刃)と受刃(固定刃)に異常がないか確認してください。
 - 異常がある場合は使用を中止してください。そのまま使用するとケガの原因となります。
11. 作業中、リール刃(回転刃)に草やひもなどが巻き付いたときはスイッチを切り電源プラグを延長コードから抜いたうえで、手袋を着用して草やひもなどを取り除いてください。
12. 回転するリール刃(回転刃)で延長コードを切断しないよう注意してください。(感電の原因)
13. 未成年の方による操作は、保護者の監視下でない限りおやめください。

お使いになる前に(続き)

注意

1. 本製品は芝生の刈り込み専用で使用してください。指定以外の用途に使用しないでください。(ケガ・故障の原因)
2. 日中や照明のある場所など、周囲がよく見える状況で作業してください。
3. 本製品は屋外で使用してください。
4. 殺虫剤などの薬品が本体に付いたままにしないでください。破損や亀裂が生じる恐れがあります。
5. 延長コードの使用は最大20mまでにしてください。(故障の原因)
 - 付属の延長コードに追加して延長する場合は、同じ太さの物を10mまでつないで使うことができます。
6. 常温(0~40℃)で使用してください。
7. 傾斜面など、不安定な場所での作業および放置はしないでください。
8. 集草バッグを外した状態で使用しないでください。
 - 刈り取った芝クズなどが飛び散り、ケガの原因になります。
9. 集草バッグ内の芝の溜まり具合をこまめに確認し、早めに捨ててください。溜まり過ぎないように注意してください。刈った芝が排出口に溜まると、モーターに強い負荷がかかり、故障の原因になります。
10. 組み立て・刃のすり合わせ調整・刈り高さの調節・お手入れなどを行う場合は必ず手袋を着用してください。
11. 使用後は必ずお手入れをして、湿気の少ない所に保管してください。
 - サビが発生し、刃が切れなくなる場合があります。
12. 作業を休止する場合・本製品を収納する場合は、倒れても危険のないようにしてください。
13. 本体を立てて持ち運ぶときは、本体裏側の刃に注意してください。

本製品について

用途

◆芝生の刈り込みに

各部名称およびセット内容

要 確 認

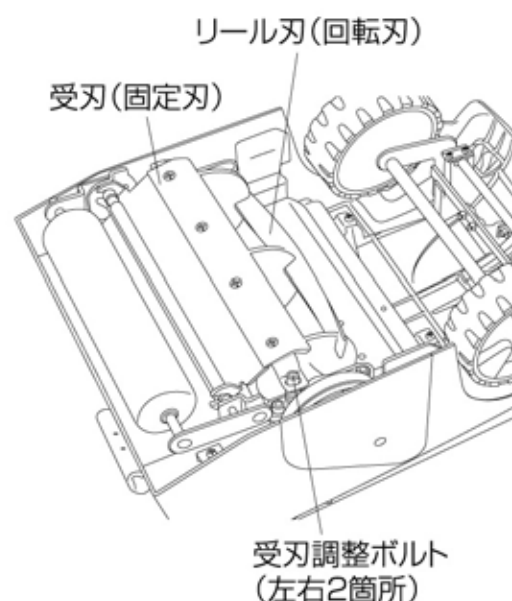
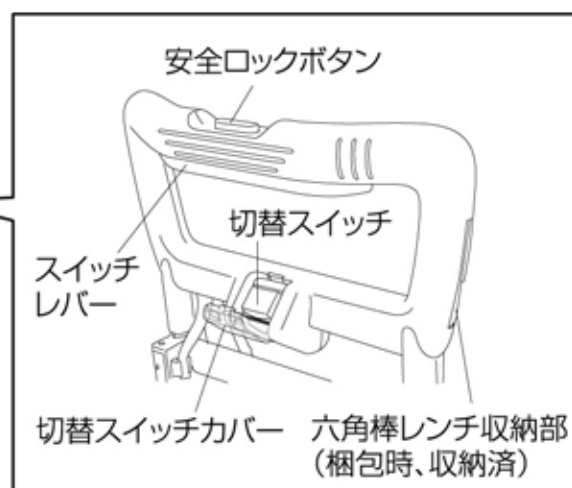
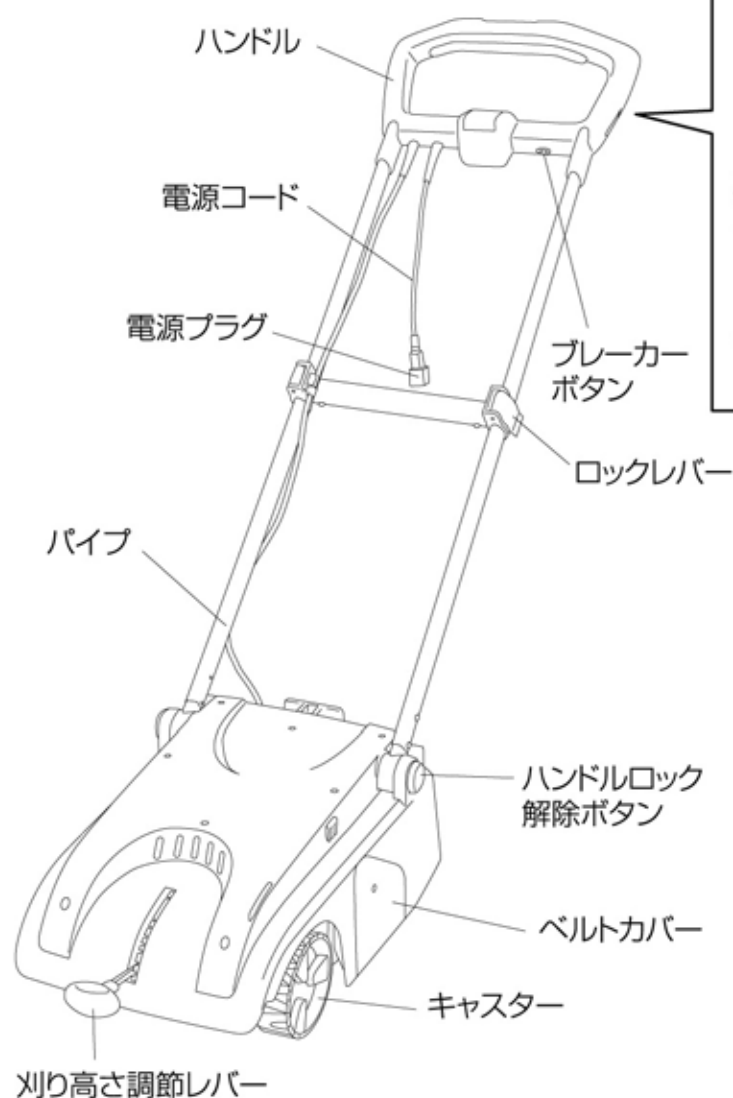
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

●付属品が全て揃っているか

●破損した箇所はないか

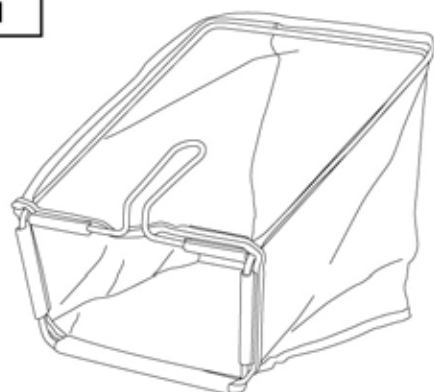
万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

本 体

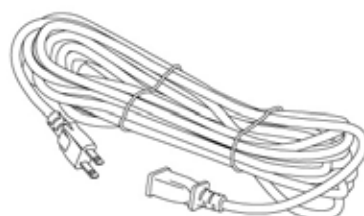


本製品について(続き)

付属品



集草バッグ×1



延長コード10m×1



刃研ぎ用研磨剤×1



ブラシ×1



六角棒レンチ(本体収納済)×1

仕様

電 圧	AC100V	刈 り 幅	約230mm
周 波 数	50/60Hz	刈 り 高 さ	約5～50mm(8段階)
電 流	4.3A	集草バッグ容量	約18L
定格消費電力	400W	本体サイズ ※刈り高さ50mmの場合	使用時:長さ1,170×幅335×高さ880 (mm) ※ハンドル伸縮最長の状態
回 転 数	刈り込み時/約4,000min ⁻¹ 刃研ぎ時/約800min ⁻¹		収納時:長さ760×幅335×高さ225 (mm) ※ハンドル伸縮最短で折りたたんだ状態
刈 刃 方 式	リール式3枚刃	コ ー ド 長	約0.3m
簡易刃研ぎ機能 (ラッピング)	逆回転研磨方式	質量(本体のみ)	約9.1kg
		定 格 時 間	30分

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

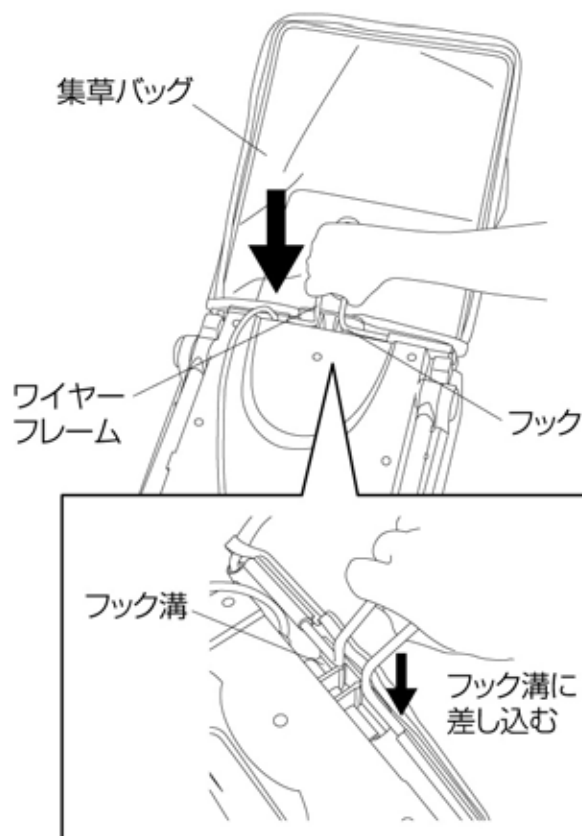
集草バッグの取り付け方



- 集草バッグはたたんで梱包してあります。取り付けのときはしっかりと形を整えてください。

1. ハンドルを折りたたんだ状態にしてください。(下記「ハンドルについて」参照)
2. 集草バッグのワイヤーフレームを本体後部のフック溝に右図のように差し込んで取り付けてください。

※取り外すときは、取り付けと逆の要領で行ってください。また、集草バッグに溜まった物がこぼれないように注意してください。



各部調節方法

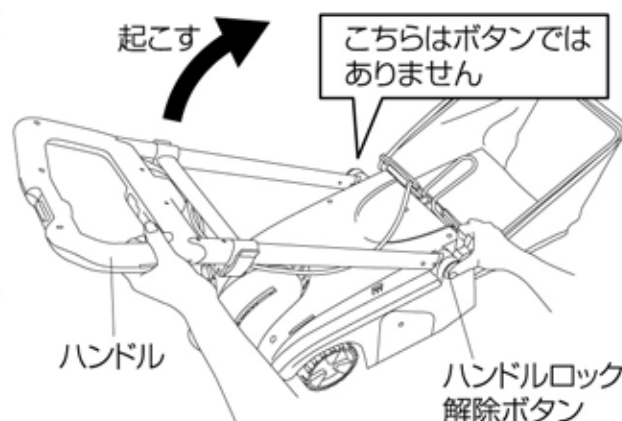
ハンドルについて

- ハンドルを起こす

本体側面のハンドルロック解除ボタンを押し込みながらハンドルを起こしてください。

- ハンドルを折りたたむ

起こすときと逆の手順で本体側に収めてください。

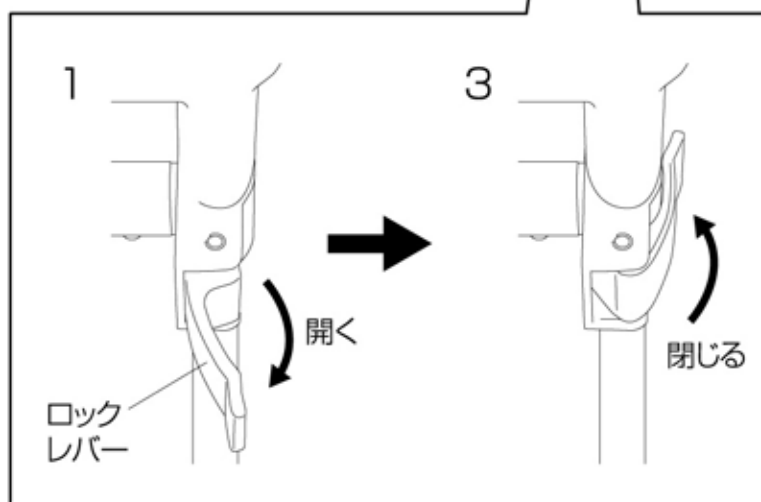
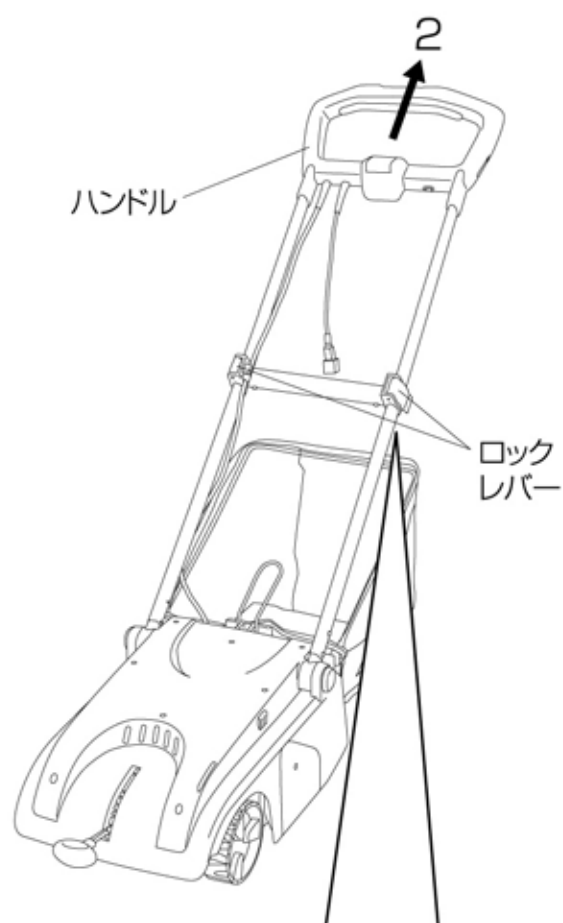


使用前の準備(続き)

●ハンドル高さ調整

使いやすい姿勢に合わせて調整してください。

1. 左右のロックレバーを開いてください。
2. ハンドルを引っ張り、パイプの長さを調整してください。
3. ロックレバーを閉じてハンドルを固定してください。



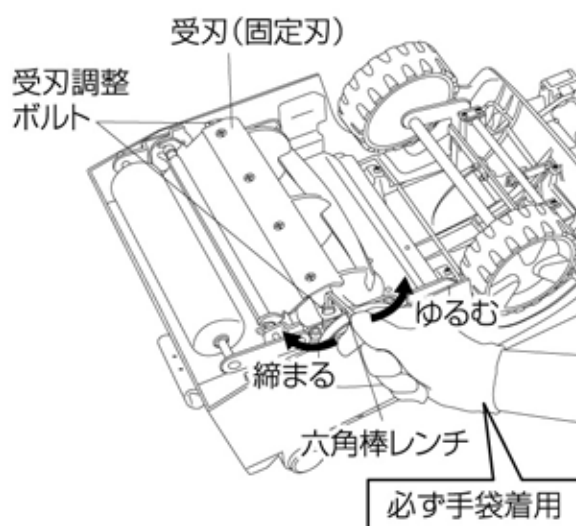
刃のすり合わせ調整

警告

- 刃のすり合わせ調整は、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。不意な始動によるケガの原因になります。
- 必ず手袋を着用し、ケガをしないように注意してください。

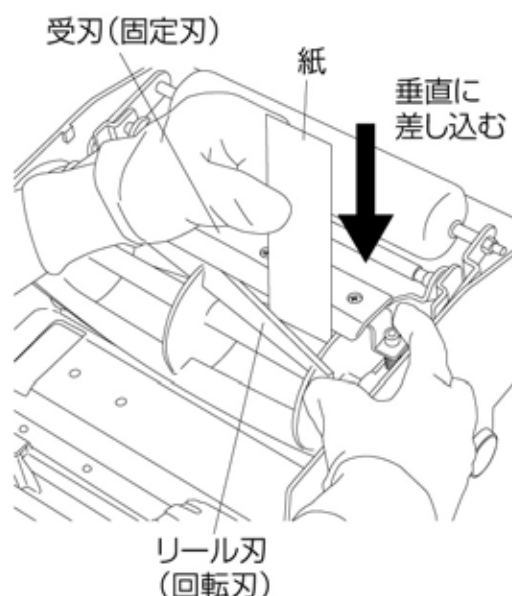
リール刃(回転刃)と受刃(固定刃)がわずかに接触する程度に調整を行います。使用する前に必ず調整を行ってから使用してください。

1. ハンドルから六角棒レンチを取り出してください。(P.8参照)
2. ハンドルを折りたたんで本体を裏返してください。(P.10「ハンドルについて」参照)
3. 受刃(固定刃)の左右にある受刃調整ボルトを回してすり合わせを調整します。(右図参照)
 - ・ 締まる→すり合わせ強くなる
 - ・ ゆるむ→すり合わせ弱くなる



リール刃(回転刃)と受刃(固定刃)の間(右端・中央・左端の3カ所)にハガキやハガキと同じくらいの厚みの紙を差し込んで、手でリール刃(回転刃)を回したときに紙が切れるように調整してください。
紙は固定刃に対して垂直に差し込んでください。

- ※すり合わせはリール刃(回転刃)と受刃(固定刃)がわずかに接触する程度に調整してください。
すり合わせが強すぎると、刃の寿命低下やモーター・ベルトに強い負荷がかかり故障・損傷の原因になります。
- ※すり合わせは左右均等に行ってください。
均等でないと刃物が片べりする原因となります。



4. 調整に使用した六角棒レンチをハンドルに収納してください。
- ※確実に本体へ収納してください。差し込みが不十分な場合脱落し、紛失の原因になります。

使用前の準備(続き)

刈り高さの調節方法

⚠ 警告

- 刈り高さの調節は、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてリール刃(回転刃)が停止したことを確認してから行ってください。リール刃(回転刃)が確実に停止していないと、ケガの原因になります。

⚠ 注意

- 長い芝を1度に10mm以下の高さに刈らないでください。芝が茎だけになり弱くなり、枯れる原因になります。

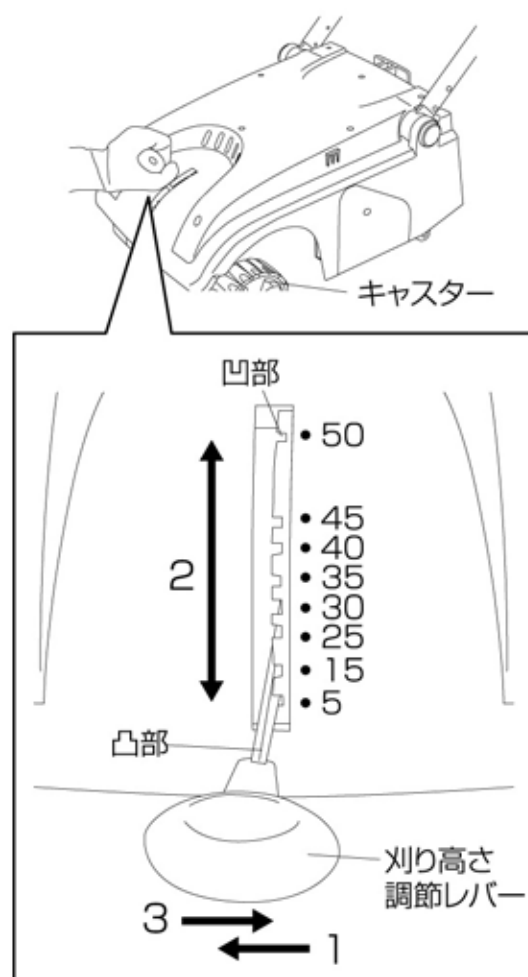
◇ 注

- 刈り高さの調節は目安として使用してください。刈った後の芝の長さは、地面の起伏などでも多少変わります。

刈り高さは芝生の状態や長さに合わせて調節してください。
(本製品は5～50mmまでの8段階調節)

本体前部を上に少し持ち上げながら、刈り高さ調節レバーを右図 1→2→3の順に動かし、刈り高さ調節レバーの凸部を本体の凹部へしっかりとめ込んでください。

※ 刈り高さ調節レバーを下ろすときは本体とキャスターのすきまに手を挟まないように注意してください。

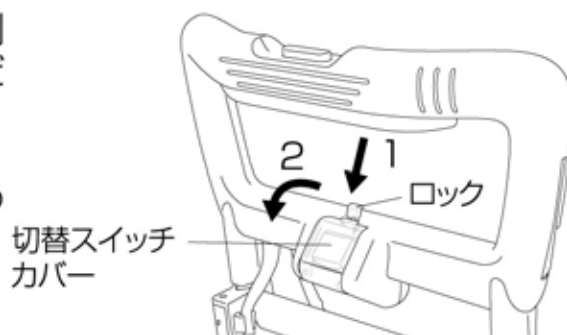


操作方法

回転方向の切り替え

刈り込みを行う場合は必ず切替スイッチが刈り込み側(F)になっていることを確認してください。

1. 切替スイッチカバーのロックを右図のように開けてください。

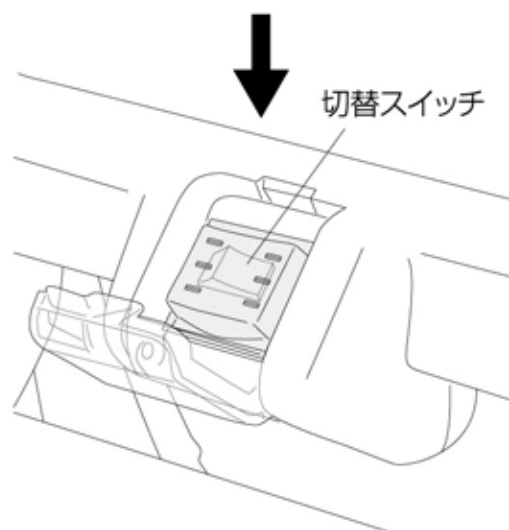


2. 刈り込みをするときは切替スイッチが刈り込み(F)側に押されていることを確認してください。

刈り込み(F)…正回転
刃研ぎ(R)…逆回転

※刃研ぎ(R)についてはP.22「簡易刃研ぎ(ラッピング)」参照

3. 切替スイッチカバーを元のように戻してください。



スイッチレバー操作

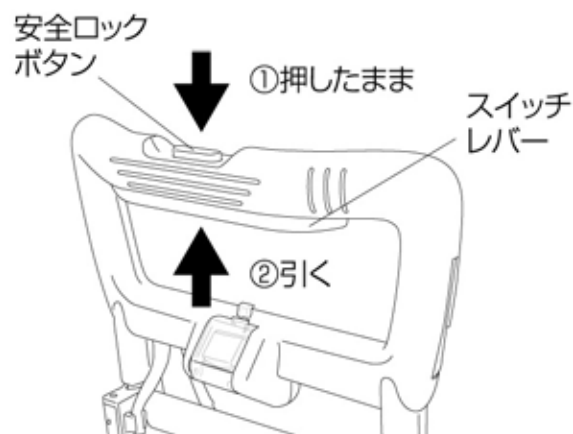
警告

- 安全ロックボタンを押し込んだ状態で固定しないでください。安全機構が働かず、ケガの原因になります。

本製品は安全のため、安全ロックボタンを押しながらでないとスイッチレバーが引けないようになっています。

- 安全ロックボタンを押しながらスイッチレバーを握るとスイッチが入り、リール刃(回転刃)が回転します。スイッチレバーを戻すとスイッチが切れ、回転が止まります。

※スイッチレバーは必ず両手で握ってください。



使用前の準備(続き)

モーター保護装置(ブレーカー)について

使用中にモーターに負荷がかかり過ぎるとモーター保護装置(ブレーカー)が作動し、電源が切れます。

作業を再開する場合は、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、過負荷の原因を取り除いた後、30秒程度経過後にブレーカーボタンを押してください。



作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください。

- 必ず本製品に表示されている電圧(家庭用AC100V)で使用してください。

警告

- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. 漏電遮断器が設置されている電源をお勧めします。

- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをお勧めします。

3. 本製品・付属品に破損・ゆがみ・ネジのゆるみ・部品の脱落などの不具合がないことを確認してください。

4. 作業場所から異物を取り除いてください。

- 芝刈機を使用する前に、作業場所にある石や異物(石・木片・金属片・針金・ひも・小枝・ガラスなど)を取り除いてください。

5. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。

- 炎天下での作業時は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

使い方

⚠ 警告

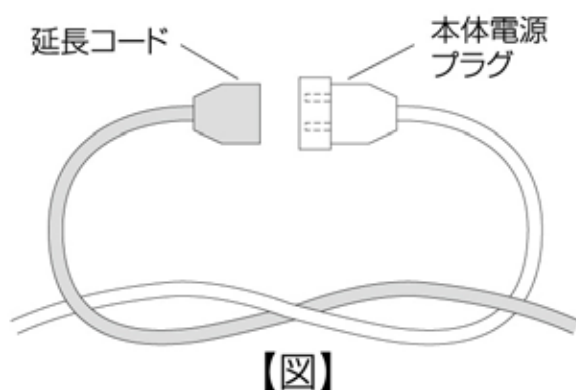
- 使用中はリール刃(回転刃)に強い衝撃を与えないでください。リール刃(回転刃)が変形し、故障の原因になります。リール刃(回転刃)に異物が当たった場合は、スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてリール刃(回転刃)が完全に止まってから異常の有無を確認し、異常がある場合は交換してください。
- 運転中に切替スイッチの操作を行わないでください。スイッチ故障の原因になります。
- 雨中などでは使用しないでください。感電の恐れがあります。
- 回転中のリール刃(回転刃)周辺には絶対に手や身体を近づけないでください。また、リール刃(回転刃)をのぞきこまないでください。
- 作業中、刃に草やひもなどが巻きついたときは必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてリール刃(回転刃)が完全に止まってから、手袋をして巻きついた物を取り除いてください。
- 回転するリール刃(回転刃)で延長コードを切断しないように注意してください。

⚠ 注意

- 集草バッグ内の芝の溜まり具合をこまめに確認し、早めに捨ててください。溜まり過ぎないように注意してください。刈った芝が排出口に溜まると、モーターに強い負荷がかかり、故障の原因になります。

使用方法

延長コードの接続



本体電源プラグをコンセントに差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

本体電源プラグと延長コードの接続は、作業中の抜け防止のため、【図】のように結ぶようにしてください。

使用方法

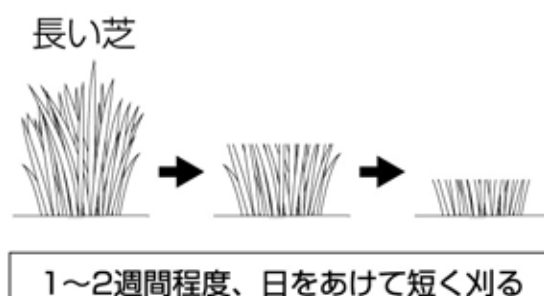
1. 切替スイッチカバーを開いて、切替スイッチを「刈り込み(F)」側に切り替えてください。(P.14「回転方向の切り替え」参照)
2. 集草バッグの取り付け、ハンドル高さ調整、刃のすり合わせ調整、刈り高さの調節を行ってください。(P.10～13参照)
3. 本体電源プラグと延長コードを接続して、延長コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。(P.17「延長コードの接続」参照)
4. 安全ロックボタンを押しながらスイッチレバーを引いて、スイッチを入れてください。(P.14「スイッチレバー操作」参照)
5. 刈り込み作業を行ってください。(P.19～21「作業方法」参照)
6. 作業が終わったらスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使い方(続き)

作業方法

①長い芝は日を置いて順次短くしてください。

- ・芝があまり伸びないうちに刈ってください。
- ・芝が伸びすぎたときは、目安として、1～2週間程度日をあけて順次短く刈ってください。1度に刈る芝の長さは、芝長さの1/2～1/3くらいまでにしてください。最初から長く伸びた芝を1度に刈ると、刈った芝がリール刃(回転刃)に巻きつき、モーターに負荷がかかり過ぎるためモーター焼損の原因になります。また、芝を枯らす恐れがあります。



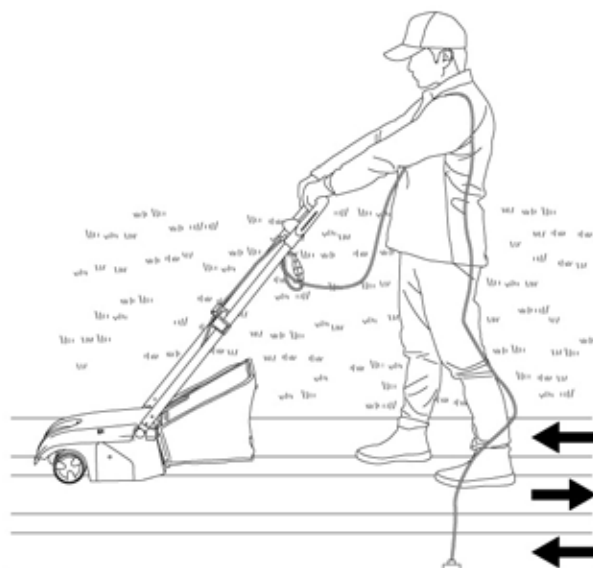
※長い芝を1度に10mm以下の高さに刈らないでください。芝が茎だけになり弱くなり、枯れる原因になります。

②コンセントに近い所から作業してください。

警告

- 万が一、延長コードを切断・損傷した場合は、スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、新しいコードと交換してください。感電の恐れがあります。

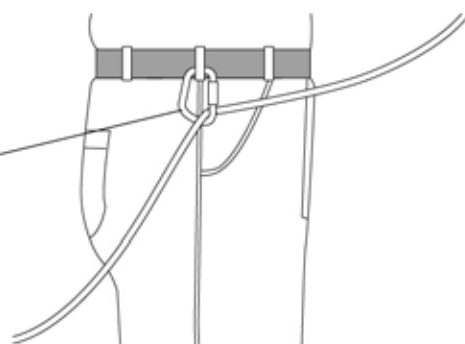
- ・芝生の刈り込みはコンセントに近い所から行ってください。(延長コード切断防止)
- ・延長コードは芝刈機での切断を防止するため、常に身体の後ろにくるようにしてください。肩に掛けるか、別売のコード用カラビナに取り付けて余分なコードは刈り終わった所をはわせてください。絶対に芝刈機が延長コードの上を通ったり、コードを芝刈機の下部へ巻き込ませたりしないでください。



コンセントに近い所から作業してください。

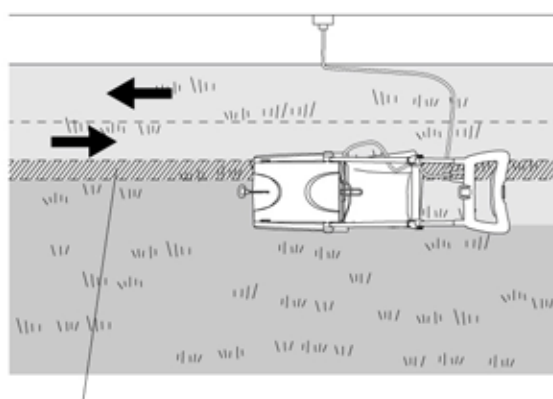
＜別売のカラビナを使用する場合＞

別売のカラビナなど

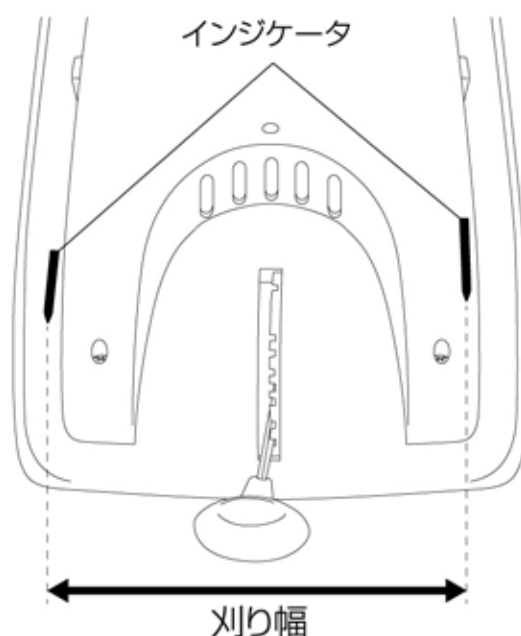


③刈り幅の目安

- ・ 本体には刈り幅の目安となるインジケータがあります。
- ・ インジケータを目安に1度刈った幅の1/2～1/3を重ねて刈るとムラなく刈ることができます。



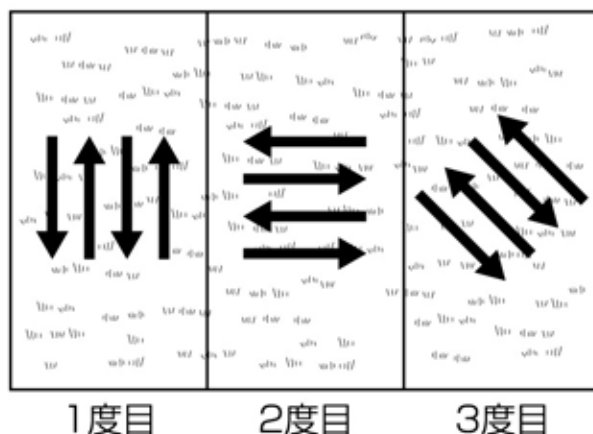
刈った幅の1/2～1/3を重ねて刈ると
ムラなく刈れます



使い
方

④刈込方向の角度を変えて刈り込み

- ・ 刈込方向の角度を変えて刈ることで、芝目が一定方向になることを防ぐことができます。
- ・ 右図のように毎回進行方向を変えて刈り込みを行うときれいに仕上がります。



使い方(続き)

⑤刈り込み速度はゆっくりと

- ・ 刈り込み速度(押し歩く速さ)は、芝の状態に合わせてください。
- ・ 1mを4～5秒くらいの速度でゆっくり刈り込むと、きれいに仕上がります。

※長く伸びた芝や密集した芝を1度に刈ると、芝のクズが集草バッグに入らず、排出口付近に溜まることがあります。この場合は、通常よりゆっくりとした速度で刈り込みを行ってください。



警告

- お手入れの際は、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 刃に触れるときは必ず手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。

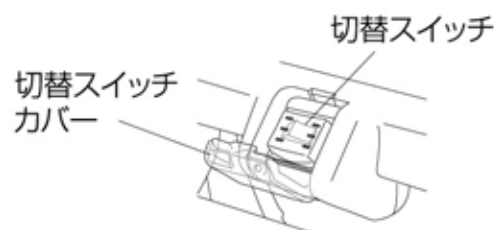
簡易刃研ぎ(ラッピング)

注

- 刃に割れ・欠けなどがある場合は簡易刃研ぎしても直りません。新品の刃と交換してください。

- 刃が摩耗すると、リール刃(回転刃)と受刃(固定刃)とのすき間が不均一になり切れ味が悪くなります。刃の切れ味が悪くなりましたら、簡易刃研ぎを行ってください。
- 簡易刃研ぎは、作業面積約50坪(作業時間1時間)を目安に行ってください。
- ※総作業面積500坪(作業時間10時間)を超えると、刃が摩耗して十分な刃研ぎ効果が得られなくなります。

1.切替スイッチカバーを開けて、切替スイッチの刃研ぎ(R)側を押してください。(P.14「回転方向の切り替え」参照)

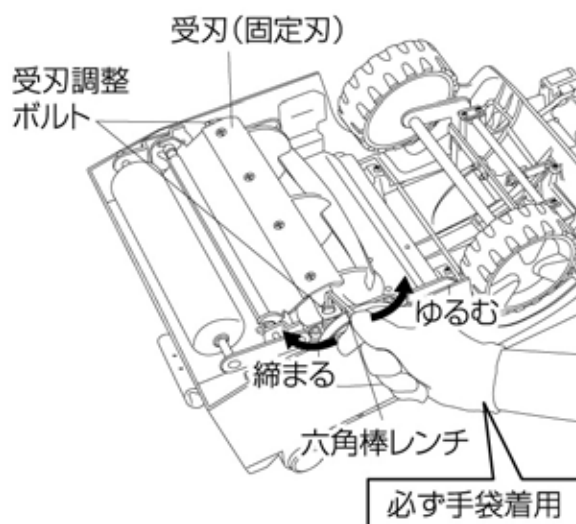


2.切替スイッチカバーを元のように戻してください。

3.本体の収納部から六角棒レンチを取り出してください。(P.8参照)

4.ハンドルを折りたたんで、本体を裏返します。(P.10「ハンドルについて」参照)

5.リール刃(回転刃)と受刃(固定刃)が軽く接触するように調整します。六角棒レンチで受刃(固定刃)の左右にある受刃調整ボルトを右図のように回して、すり合わせを調整します。



お手入れ(続き)

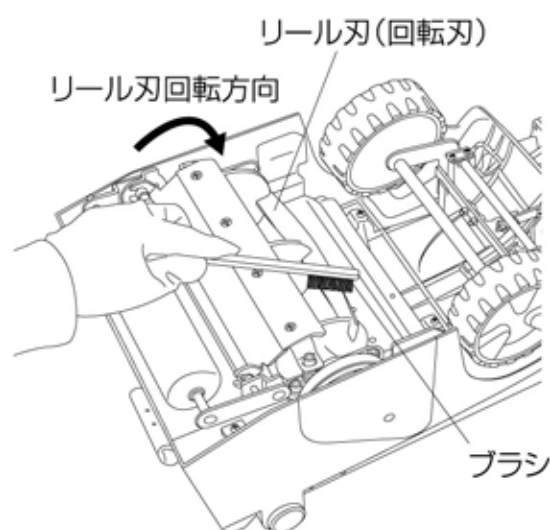
手でリール刃(回転刃)を右図の矢印方向に回し、刃の接触具合を確認しながら調整してください。接触が強すぎると、モーター保護装置が働く場合があります。

リール刃回転方向

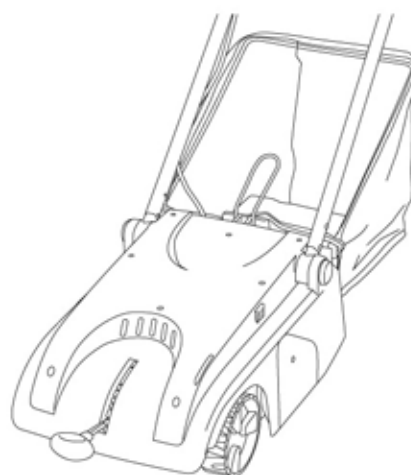


6. 付属の刃研ぎ用研磨剤を塗付します。付属のブラシに刃研ぎ用研磨剤を少量つけて、受刃(固定刃)とリール刃(回転刃)すべてのすり合わせ面に塗付します。リール刃(回転刃)を右図の矢印方向に回転させながら塗付してください。

※市販の芝刈機用研磨剤も使用できます。

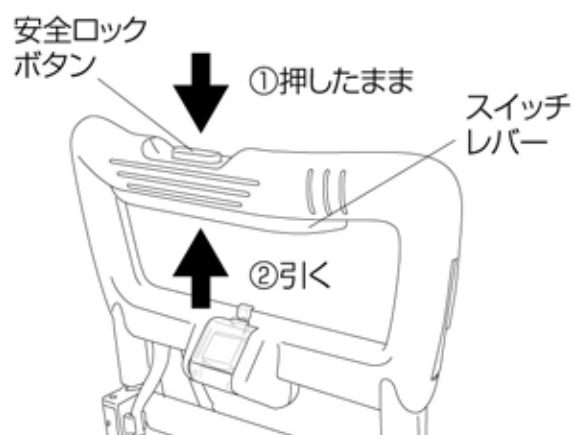


7. 裏返していた本体を元のように戻し、集草バッグを取り付けて電源プラグをコンセントに差し込みます。



8. 安全ロックボタンを押しながら、スイッチレバーを引いて作動させ、研磨を行ってください。しばらく回転を続けると接触音が変わってきますので、スイッチを切り回転を停止してください。

9. 5～8の操作を2～3回繰り返してください。



10. 研磨終了後は、スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

11. リール刃・受刃に残った刃研ぎ用研磨剤を布などできれいに拭き取ってください。
※刃研ぎ用研磨剤の拭き取りが不十分ですと、刃が切れなくなる原因になります。

12. 刃のすり合わせ調整を行ってください。
(P.12「刃のすり合わせ調整」参照)
※切れ方が均一にならない場合は再度研磨してください。

13. 六角棒レンチを元のようにハンドルに収納してください。

14. 切替スイッチを刈り込み(F)に切り替えてください。
(P.14「回転方向の切り替え」参照)

お手入れ(続き)

刃の交換

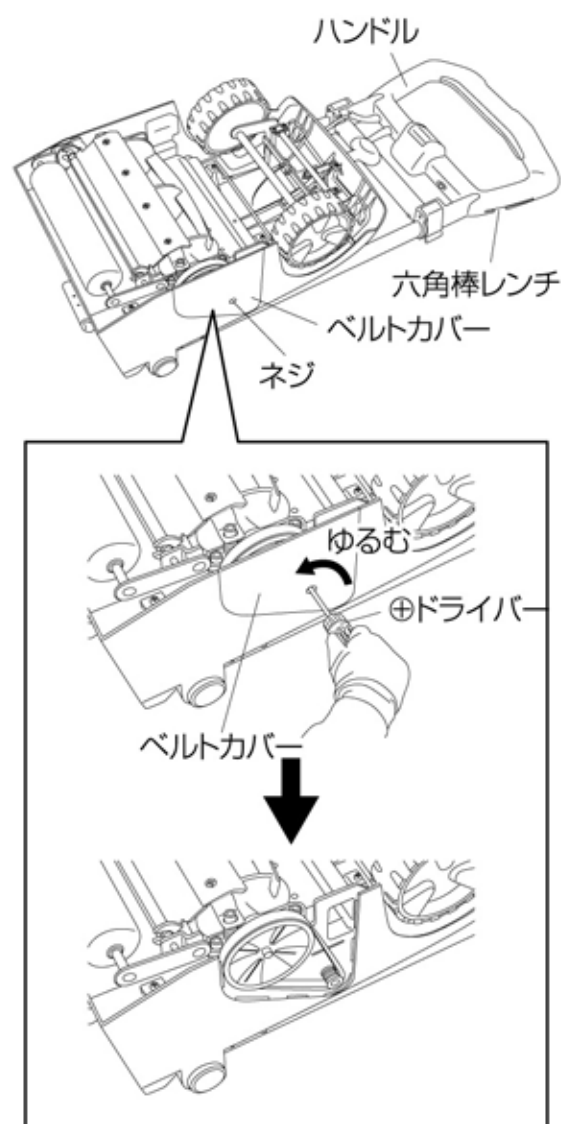


- 刃の交換には⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を用意してください。

リール刃(回転刃)の交換

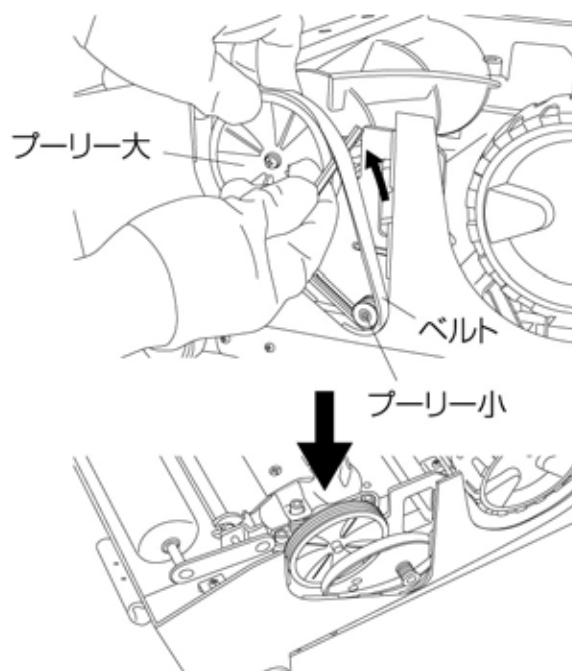
●取り外し

- 1.本体のハンドルから六角棒レンチを取り出してください。
- 2.ハンドルを折りたたんで、本体を右図のように裏返してください。
- 3.お手持ちの⊕ドライバーでネジを外して、ベルトカバーを取り外してください。

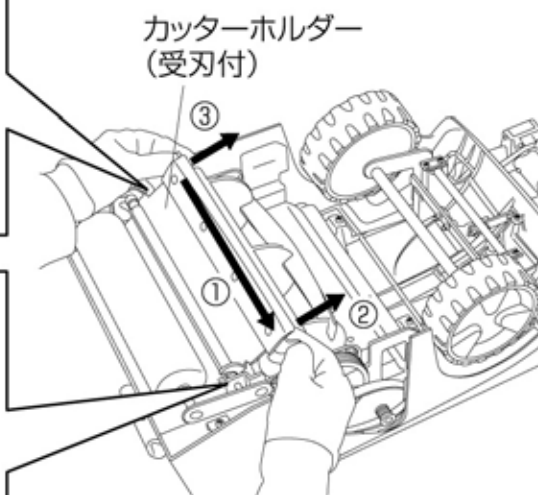
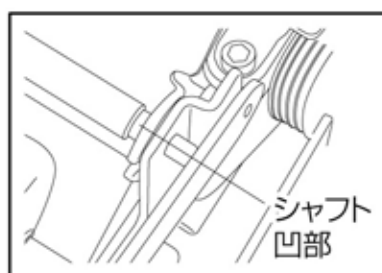
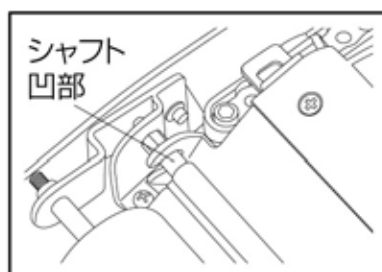
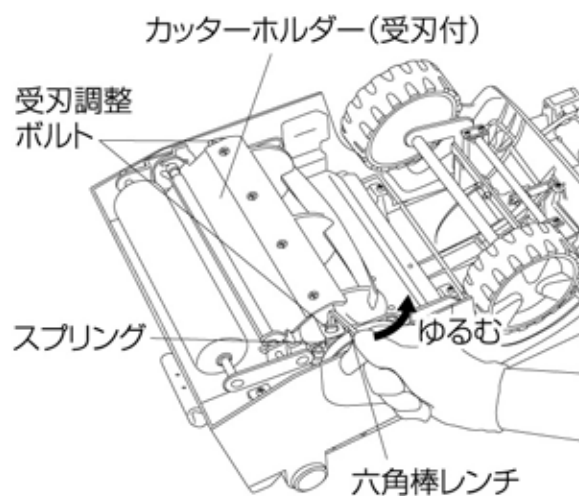


4. プーリー大からベルトを外します。六角棒レンチをベルトとプーリー大の間にはさみ、ベルトを外側にねじりながら右図の矢印方向へ回してプーリー大からベルトを外してください。

※ベルトをプーリー小からは外さないでください。



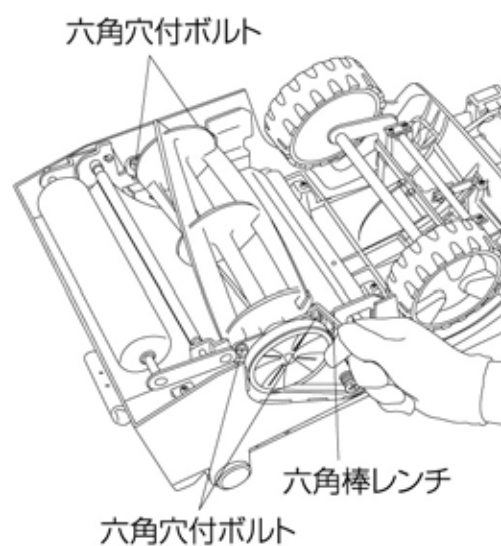
5. 右図の受刃調整ボルトを六角棒レンチで回して外してください。(2箇所)
受刃調整ボルト・カッターホルダー(受刃付)・スプリングの順に取り外します。
カッターホルダーを矢印方向に①→②→③の順に動かして、シャフトの凹部から取り外してください。



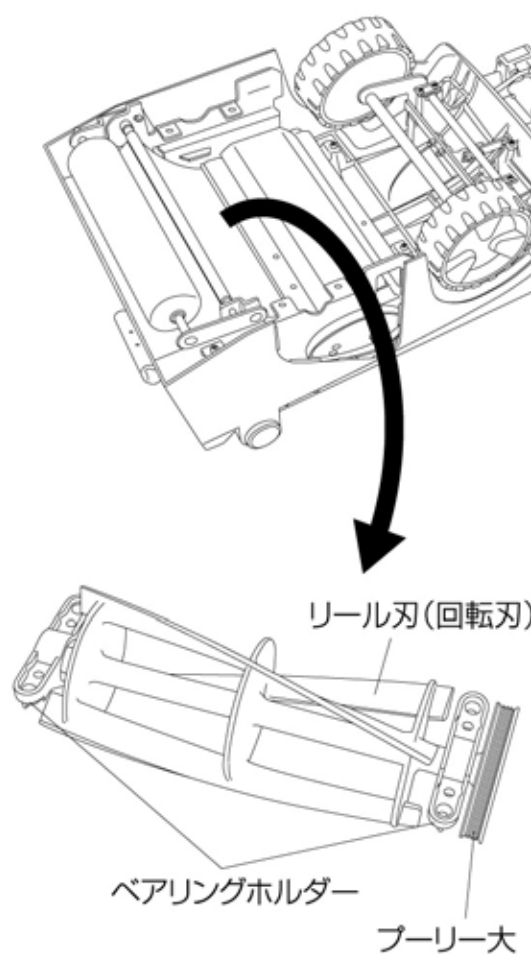
お手入れ(続き)

6.右図の六角穴付ボルト(4本)を六角棒レンチで回して、取り外してください。

※リール刃(回転刃)の刃先に注意してください。



7.リール刃(回転刃)一式を取り外してください。



●取り付け

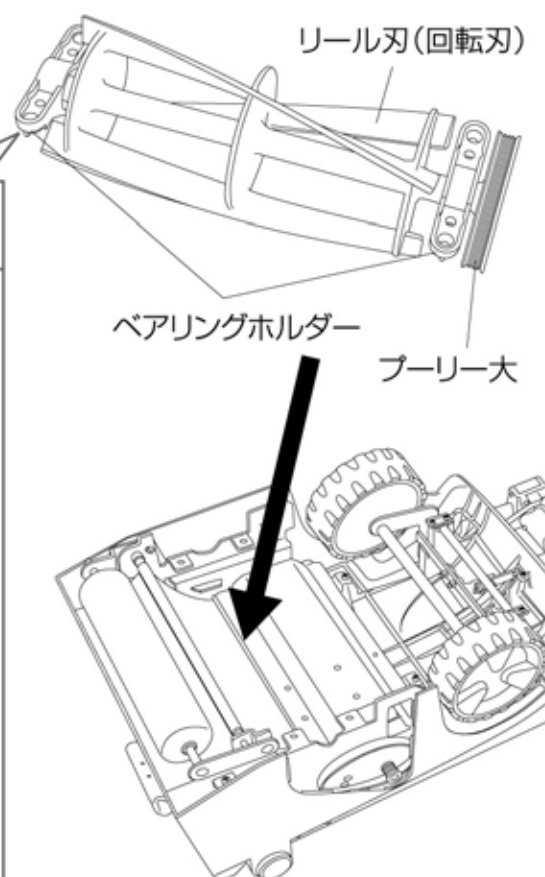
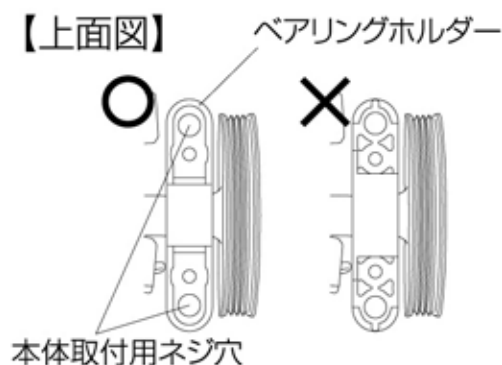
取り外しと逆の手順で取り付けてください。

1. リール刃(回転刃)一式を本体に取り付けてください。



ベアリングホルダーには上下があります。正しい向きで取り付けてください。正しくない向きで取り付けた場合、リール刃(回転刃)と受刃(固定刃)が接触して使用できません。

【上面図】



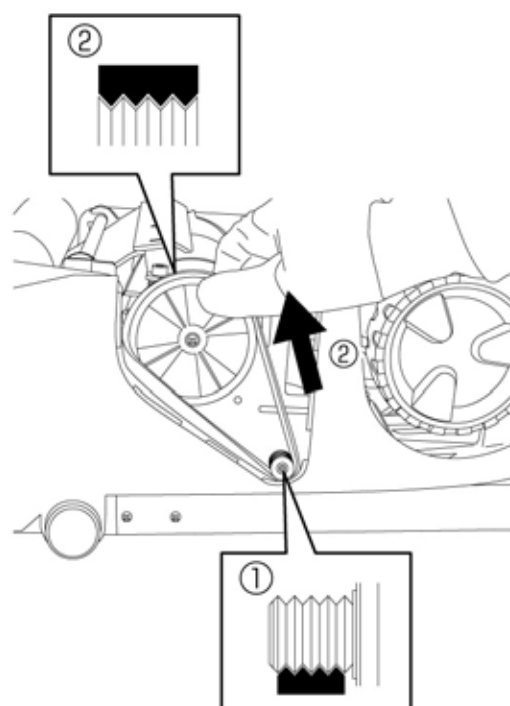
2. 取り外し5～6と同じ要領でリール刃(回転刃)一式とカッターホルダーを取り付けてください。

3. 右図のようにベルトを取り付けてください。

① プーリー小の溝にベルトの溝を中央で確実に引っ掛けてください。

② ベルトの溝をプーリー大の溝に引っ掛けながら右図矢印方向にベルトを手で回し、確実に入れてください。

③ 手でベルトを回して、プーリー大・小の溝にベルトの溝が正しく入っているか確認してください。



お手入れ(続き)

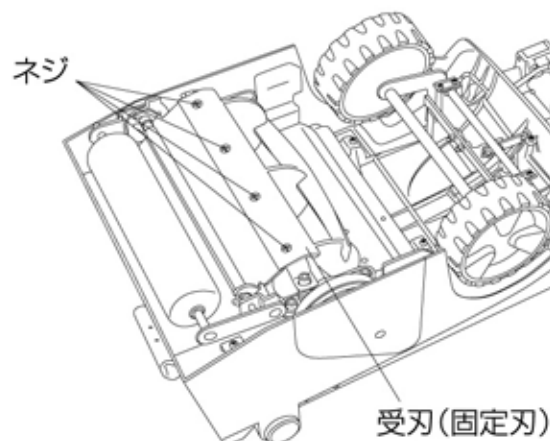
4. 取り外しと逆の要領でベルトカバーを取り付けてください。
※使用するときは必ずベルトカバーを取り付けてください。(事故・ケガの原因)
5. 刃のすり合わせ調整を行ってください。(P.12「刃のすり合わせ調整」参照)
6. 六角棒レンチを元のようにハンドルに収納してください。

受刃(固定刃)の交換



- 受刃(固定刃)の交換には⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を用意してください。

1. 受刃(固定刃)のネジ4箇所をお手持ちの⊕ドライバーでゆるめて取り外し、受刃(固定刃)を交換してください。
2. 新しい受刃(固定刃)を元のようにネジ4箇所ですっかりと固定してください。
3. 刃のすり合わせ調整を行ってください。
(P.12「刃のすり合わせ調整」参照)



保守・点検

警告

- お手入れの際は、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 刃に触れるときは必ず手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。

注意

- 市販のヤニ取りスプレーや潤滑剤を使用する場合は、刃以外の部分にかからないように注意してください。プラスチックなどが劣化する恐れがあります。

各種ネジの点検

- 各種ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締め直してください。
- リール刃(回転刃)・受刃(固定刃)を交換後はネジにゆるみがないか再度確認してください。

刃の点検

- 刃は使用により摩耗・劣化します。時々点検し、亀裂や破損など異常がないか確認してください。

清掃

- 作業後は必ず本体各部・集草バッグ・リール刃(回転刃)・受刃(固定刃)の汚れや草を拭き取ってください。(サビの原因)
- 本体のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 本製品は防水構造ではありません。本体に直接水をかけての丸洗いはしないでください。(故障の原因)
- 清掃後、よく乾かしてください。

お手入れ(続き)

保 管

⚠ 注 意

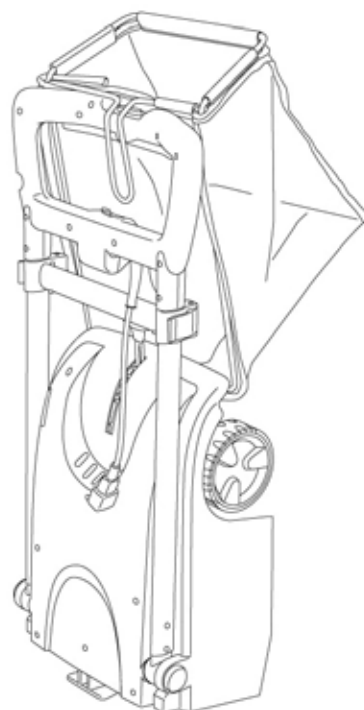
●本体を立てて持ち運ぶときは、本体裏側の刃に注意してください。

●使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所やカギのかかる所にきちんと保管してください。

●ハンドルを折りたたんで本体を立てて、ハンドルに集草バッグをかけるとコンパクトに収納できます。

●リール刃(回転刃)・受刃(固定刃)がサビないように油拭きをしてください。

●長期保管のときは、回転部に機械油、またはグリースを注油してください。



故障かな?と思ったら

警告

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止してお買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やケガの原因となります。

症 状	考えられる原因	処 置
スイッチを入れても リール刃 (回転刃)が 回転しない	・ 電源プラグがコンセントから抜けている	・ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	・ 延長コードが断線したり、損傷している	・ 新しい延長コードに交換してください。
	・ 刃に異物がはさまったり、詰まっている	・ 必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてリール刃(回転刃)が停止してから異物を取り除いてください。
	・ モーター保護装置(ブレーカー)が作動している	・ P.15「モーター保護装置(ブレーカー)について」を参照してブレーカーボタンを押してください。
芝が刈れない	・ 刃のすり合わせ調整がされていない	・ P.12「刃のすり合わせ調整」を参照して正しく調整してください。
	・ 刃が欠けたり、摩耗している	・ 新しい刃と交換してください。
	・ 切替スイッチが「刃研ぎ(R)」になっている	・ P.14「回転方向の切り替え」を参照して切替スイッチを「刈り込み(F)」にしてください。
	・ 刃の切れ味が悪くなっている	・ P.22「簡易刃研ぎ(ラッピング)」を参照して簡易刃研ぎ(ラッピング)を行ってください。 ※簡易刃研ぎは、作業面積約50坪(作業時間1時間)を目安に行ってください。 ※総作業面積500坪(作業時間10時間)を超えると、刃が摩耗して十分な刃研ぎ効果が得られなくなります。
モーター保護 装置(ブレーカー) が頻繁に作動 する	・ 刃の切れ味が悪くなっている	・ 長い芝は1度に短く刈らず、1~2週間程度日をあけて、順次刈ってください。
	・ 能力以上の負荷がかかっている	

お手入れ(続き)

症 状	考えられる原因	処 置
使用中に音が変わった	・ 刃に異物がからまっている	・ 必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてリール刃(回転刃)が停止した状態で、刃に手が触れないように棒などで詰まった芝を取り除いてください。
	・ 刃が欠けたり、曲がったりしている	・ 新しい刃と交換してください。
刈った芝が集草バッグに入らない	・ 伸びすぎた芝を刈っている	・ 芝が伸びすぎたときは、日をおいて順次短く刈ってください。1度に刈る芝の長さは、芝長さの1/2～1/3くらいまでにしてください。最初から長く伸びた芝を1度に刈ると、刈った芝がリール刃(回転刃)に巻きつき、モーターに負荷がかかり過ぎるためモーター焼損の原因になります。また、芝を枯らす恐れがあります。
	・ 濡れた芝を刈っている	・ 乾いた芝を刈ってください。
	・ 排出口に芝が詰まっている	・ 必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてリール刃(回転刃)が停止した状態で、刃に手が触れないように棒などで詰まった芝を取り除いてください。

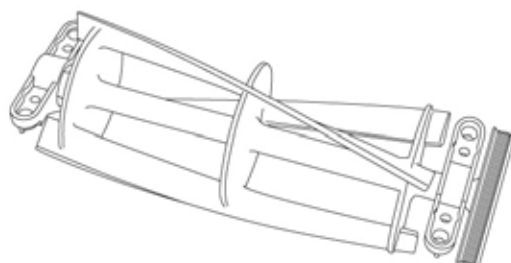
※上記の内容を確認しても、解決しない場合はお買い上げの販売店にお申しつけください。
または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

お買い上げの後に

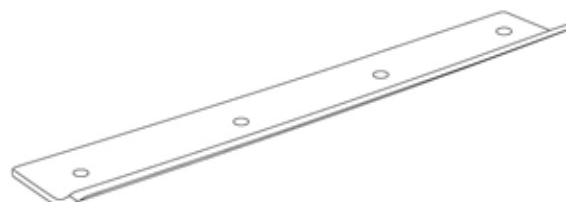
別売品のご紹介

- 本製品をご購入の販売店にてお買い求め・ご注文をお願いします。ご注文の際は、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	GA リール式電動芝刈機用 リール刃(3枚刃) 230mm
型式	GLMP-1
JANコード	4907052 767089



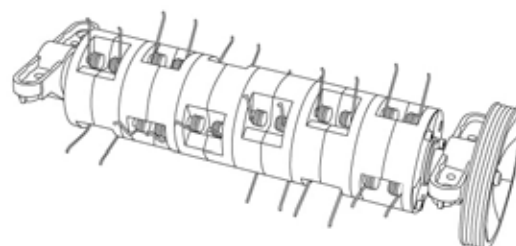
品名	GA リール式電動芝刈機用 受刃230mm
型式	GLMP-2
JANコード	4907052 767096



品名	GA 刃研ぎ用研磨剤
型式	GLMP-3
JANコード	4907052 767102



品名	GA リール式電動芝刈機用 サッチング刃 230mm
型式	GLMP-4
JANコード	4907052 767119



用途：サッチ*の除去に

※サッチ：刈り草や枯れた葉などが地面に堆積して層になったもの

サッチング刃とは：芝生に堆積したサッチを取り除くパーツです。芝生に蓄積したサッチを放置しておくと、通気性や水はけなどが悪くなり、芝生の成長の妨げや様々なトラブルの原因になります。定期的にこのサッチを取り除く「サッチング」が必要です。

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	GA リール式電動芝刈機 230mm			お買い上げ日	年 月 日
型式	GLM-100	JAN コード	4907052 767058	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月
販売店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

保証規定

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元



株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。